中学歴史プリント（書き取り）
平安時代 No.2

名前

得点 ／23

1. 平安時代中期に、地方の統治や徴税などの実務を一任された地方官を何という？
2. 平安時代初期、地方政治の立て直しを図り、国司への監督を強化した天皇は誰？
3. 清少納言が記した、宮廷の生活や自然について独自の感性で書きつづった日本を代表する文学形式は何？
4. 天台宗において、あらゆる人が救われるという教えの中心となっている経典を何という？
5. 平安時代に瀬戸内海地方で海賊を率いて反乱を起こした人物は誰？
6. 比叡山で修行を積んだ僧たちが鎌倉時代に開いた、新しい仏教の宗派の総称を何という？
7. 平安時代末期に厳島神社の社殿を整備した武士は誰？
8. 源氏物語が生まれた当時の、貴族の感性を反映した日本独自の華やかな文化を何という？
9. 摂関家を外戚に持たず、荘園整理令を出して藤原氏の勢力を抑えた天皇は誰？
10. 国司が中央政府から認められた、現地の税を集める権利を何という？
11. 平治の乱で勝利し、武士として初めて太政大臣に任命された人物は誰？
12. 平安時代後期に貴族の間で流行した、死後に阿弥陀如来の助けを借りて極楽浄土へ生まれ変わることを願う考え方を何という？
13. 院政を行うために、天皇の住む御所の外に設けられた上皇の執務機関を何という？
14. 平安時代に日本独自の文化が発展したきっかけとなった、遣唐使が停止された時期はいつ？
15. 『源氏物語』を書き、平安時代の国風文化を代表する女性作家は誰？
16. 平安時代中期、天皇の后を出すことで政治の実権を握った代表的な一族は誰？
17. 平安時代初期まで、日本が中国（唐）へ文化や制度を学ぶために派遣した使節を何という？
18. 国風文化のなかで、漢字を簡略化して作られた文字を何という？
19. 平安時代初期に唐から天台宗を伝え、比叡山に延暦寺を開いた人物は誰？
20. 平安時代後期に院政を最初に始めた上皇は誰？
21. 794年、奈良の平城京から都を現在の京都へ移し、新しい都を建設した天皇は誰？
22. 清少納言が仕え、『枕草子』執筆のきっかけとなった一条天皇の后は誰？
23. 平安時代に唐から帰国し、比叡山に延暦寺を建てて天台宗を開いた僧は誰？

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「平安時代」のプリント一覧がひらきます

答え合わせ・解説 No.2 平安時代

言えた　／23

① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説 ▼ここで折る	答え	言えた
1	国司は地方の政治や徴税を一手に引き受ける地方官です。	国司	□
2	桓武天皇は長岡京を経て平安京へ都を移し、国家の立て直しを行いました。	桓武天皇	□
3	随筆（エッセイ）は、決まった形式にとらわれず、作者が思ったことや見たこと、季節の移り変わりなどを書き記す形式です。	随筆	□
4	法華経は、天台宗が最も重視する経典で、「すべての人は平等に救われ、仏になることができる」という教えを説いています。	法華経	□
5	藤原純友は、瀬戸内海を拠点とする海賊のリーダーとして勢力を持ち、朝廷に対して反旗をひるがえしました。	藤原純友	□
6	これが鎌倉新仏教と呼ばれる一連の宗派です。	鎌倉新仏教	□
7	清盛は日宋貿易を積極的に進め、経済的な力を高めました。	平清盛	□
8	かな文字の発達により、『源氏物語』や『枕草子』などのすぐれた文学作品が生まれました。	国風文化	□
9	後三条天皇は、母が藤原氏出身ではない天皇として即位しました。	後三条天皇	□
10	10世紀頃、朝廷は国司に一定額の税収を保証させる代わりに、徴税権や地方の行政権を大幅に委譲しました。	徴税権	□
11	平清盛は、平治の乱で源義朝を破って政権を握りました。	平清盛	□
12	浄土信仰は、阿弥陀仏を信じ、その名（南無阿弥陀仏）を唱えれば、死後に極楽浄土へ行くことができるという教えです。	浄土信仰	□
13	院庁は、院政における実務的な行政機関であり、上皇の意志を国家政策として実行する役割を持ちました。	院庁	□
14	894年、菅原道真の建議により遣唐使は停止されました。	9世紀末	□
15	紫式部は、藤原道長の娘に仕えながら、『源氏物語』を執筆しました。	紫式部	□
16	藤原氏は、自分の娘を天皇に嫁がせて生まれた子を次代の天皇にすることで、天皇の親戚（外戚）として権力を振るいました。	藤原氏	□
17	遣唐使は、天皇の命を受けて唐へ派遣された公式の外交使節団です。	遣唐使	□
18	仮名文字は、漢字の形をくずしたり、その一部を抜き出したりして作られた文字です。	仮名文字	□
19	最澄は唐へ渡り、天台宗を学んで帰国しました。	最澄	□
20	白河上皇は1086年に院政を開始しました。	白河上皇	□
21	桓武天皇は、こうした古くからの仏教勢力の強い影響を断ち切り、天皇中心の強力な政治を行うために遷都を断行しました。	桓武天皇	□
22	藤原定子は非常に教養深く、気品あふれる人物として知られていました。	藤原定子	□
23	最澄は、唐に渡って天台の教えを学び、日本に帰国して比叡山に延暦寺を建立しました。	最澄	□

言えなかった用語ノート